

キーワード	障害者	地域移行	相談支援	啓発	活動地域	愛知県
事業名	地域移行・地域定着の連携と社会資源開発事業					
事業年度	平成23年度			助成金額	5,023千円	
団体名	社会福祉法人 半田市社会福祉協議会					
所在地	〒475-0918 愛知県半田市雁宿町1-22-1 半田市福祉文化会館内 TEL: 0569-23-7361					
団体HP	http://www.soudan-handa.com/ http://www.handa-shakyo.com/					

事業の概要

- ◆23年度の助成事業では、精神障害等の障害のある方が病院から退院する際、支援サービスはあるものの、心理的な孤独状態に陥ることで退院促進が進まない現状から、退院前からの病院と福祉現場との連携によって、障害者が地域の中で自立する力を持てるような仕組みづくりが行われました。
- ◆地域の医療現場と福祉支援者が集まり、お互いに必要な情報を盛り込んでスムーズな情報交換を行うための「地域連携シート」試案が作成されています。併せて、シンポジウムを開催し、地域移行と地域定着のあり方についての普及に努められています。
- ◆障害者が地域の方々と徐々に関わり合いを持てるよう、当事者サロンからはじまり、地域サロン、地域行事への参加と、段階的な居場所づくりが行われました。また、同じ境遇をもつ障害者がピアサポーターとなるための養成が行われ、サロンの寄り添い支援が行われました。

その後の継続状況（フォローアップ調査より）

- ◆助成期間中に開発された「地域連携シート」は、半田市の自立支援協議会を通じて4つの病院（精神科）と福祉事業所で実際に導入されています。これによって、医療現場と福祉支援者がそれぞれ把握しておきたい当事者情報を共通のシートで確認できるようになり、関係者間で、退院前からの段階的な地域移行に向けて活用されています。
- ◆また、ピアサポーターの養成を継続して行ったことで、同じ境遇をもつ障害者同士の交流が深まり、参加者のなかから複数のピアサポーターが誕生しています。これによって、当事者サロンの活性化につながっています。

ここに注目！

☞ 愛知県内外での研修会や事業所連絡会での報告の機会を捉えて行われた普及啓発によって、全国の病院・福祉事業所から問い合わせを受け、多くの地域で「地域連携シート」を試験的に導入する、または検討するといった波及効果がみられます。

☞ 課題であった、長くは続きにくいピアサポーター自身のサポートは、経験値の高いソーシャルワーカーが定期的なフォローアップにより側面支援を行うことで、精神的な不安定さを回避しながら活動が進められています。